

千葉商大  
同窓会  
鳥取県支部報

2016年(平成28)年11月1日  
第17号  
千葉商大同窓会鳥取県支部  
支部長 渡辺紀雄  
事務局 千683-0051 米子市勝田町16  
森尾邦夫内  
TEL0859-33-5993



# 「第十七号支部報 発行にあたって」

支部長 渡辺紀雄

千葉商科大学同窓会鳥取県支部  
会員の皆様には、御健勝にてご活  
躍のことと拝察申し上げます。

鳥取、島根合区による参議院議員  
選挙が行なわれ憲政史上初めての  
名誉(迷与)ある鳥取県となりま  
した。「スタバはないけど砂場は  
ある」みたいな駄洒落ですまさ  
る事でしょうか?!

明治九年、貧乏県が故に廃県と  
なり島根県に統合された鳥取県の  
歴史は皆さま、ご承知の通りであ  
ります。

その後明治十四年、山形有朋が  
(山陰は東西に長く文化も違うた  
め、一つの県には適さない)と指  
摘し、鳥取県再置となった歴史が  
あります。

明治の時代にあった、この「見  
識」が平成の世には出てこない  
云う日本の政治家の志の貧困を嘆  
きます。

県支部においては、第十七回定  
期総会を平成二十七年十一月十五  
日(日)、鳥取市の「ホープスタ  
ー」とつとりににおいて六名の参加で  
開催し「事業報告」「決算報告及  
び会計監査報告」「次年度収支予  
算案」の質疑承認の後、出席者全  
員で懇親会を行ない、近況報告、  
情報交換等で有意義な時間を過ご  
しました。

又、Dブロック支部長会が平成  
二十八年二月二十七日、一泊二日  
で沖縄県那覇市で開催され、来賓  
として本部同窓会長、支部長会  
長、Dブロック六支部長の出席の

もと本音での話し合いが出来有意  
義な会議で商大百年に向かつて母  
校の更なる発展に寄与すべく努力  
していくことを誓った。との報告  
を受けております。その他、本部  
理事会、支部長会等順次開催され  
ており、私も委任出席としてその  
都度報告を受けています。

特筆事項と  
して商経学部  
の「ニューズ  
レター」によ  
りますと商経  
学部四年生が  
第六十五回税  
理士試験に合  
格したと伝え  
ています。合  
格者八三五名  
(合格率二%)、  
その内現役大  
学生の合格者  
僅か六名とい  
う難関試験を  
突破するとい  
う偉業を成し  
遂げたという  
事です。本当  
に素晴らしい  
事だと思いま  
す。  
最後なりま  
したが平成二

十八年の県支部総会を十月二十三  
日(日)米子市にて開催致します。  
案内を見ていただいて是非沢山の  
御出席をお願い致しますとともに  
に、会員の皆様の御健勝を心より  
お祈り申し上げます。



第四号議案

平成二十七年  
事業報告書承認の件

平成二十七年  
事業計画案

平成二十七年四月 一日から  
平成二十八年三月三十一日まで  
一、十六回定期総会

開催日 平成二十六年十一月十  
五日(日)

二、支部報の発行  
会場 ホール・プスターとつとり  
第十七号(十一月一日)



三、全国支部長会・ブロック会議  
への出席

他県支部との交流を図る

四、役員会

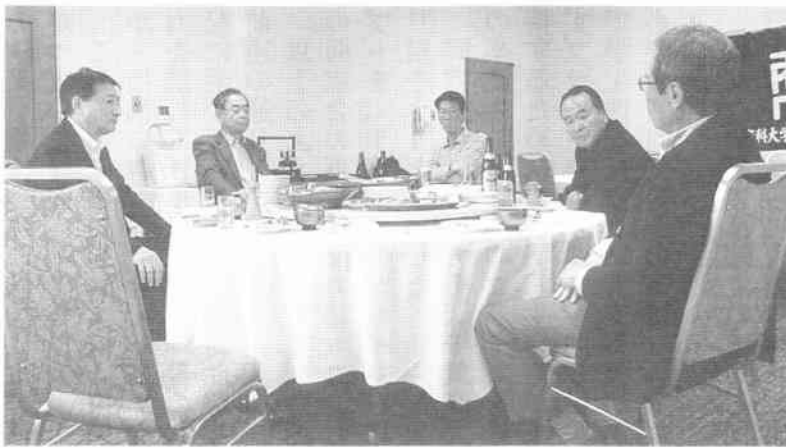
四半期(三か月) 毎の開催を期  
す

五、会員の拡大

定期総会の出欠の返信者へのフ  
ォローをして参加を促す

六、支部の広報

支部HPの活用を促進して、会  
員へ支部活動への参加を促進す  
る



特集『同窓会活動の新しい課題』

岩崎勝彦

- ① 卒業後、維持会費納入者の低  
迷
  - ② 正確な名簿管理が追い付いて  
いない(新規加入、追跡調査、  
個人情報への壁)
  - ③ 同窓会各種会合への出席者の  
固定化・高齢化に歯止めがかか  
らない
  - ④ 同窓会活動に対する若い世代  
の不参加、無関心の増加
- 特に③④に共通する背景には、  
卒業生や現役学生のニーズ(年齢  
を問わず)に対し、同窓会活動が  
応えられていないことがあると思  
われます。
- 例えば、卒業後、人事異動や転  
居後、親しかつた友達や先輩に対  
し、何らかの事情で連絡を取りた  
いと思つた時はどうでしょうか。  
残念ながら現在の同窓会(あるい  
は大学当局)では、正確な情報を  
ほとんど提供できていない、とい  
うのが実情です。その結果、同窓  
会の意義・役割が薄れ(つまり利  
益実感が無い)、同窓会活動に何  
の魅力も関心もなくなる、といっ  
たことの繰り返しが今の低迷を招  
いたと言わざるを得ません。
- つまり、前記のような問題は、

表面的には会員情報管理が不十分  
であつたことにありますが、その  
根底には入会金や維持会費未納者  
に対するフォローが出来ていない  
こと、さらに次第に維持会費振込  
み意識が低下することに繋がつて  
います。そのほか、県支部中心の  
活動の活性化のための本部支援不  
足、或いは世代間のコミュニケーション  
不足、といったことも会員  
数や維持会費の低迷に陥つた要因  
といえるでしょう。

同窓会本部でも、このような環  
境変化に対し、約三年間の会則見  
直し作業を経て、以下の改正内容  
を目指すことにしました。

一、正会員の定義を見直し、維持  
会費の納入の強化を図る会費  
(終身会費・入会費・維持会費)  
の未納者と既納入者間の不公平  
感をなくすため、会員動向の正  
確且つスピーディーな把握をする  
ための重点方策に取り組む。こ  
れにより、同窓会への参画意識  
をより一層明確にし、同時に財  
政基盤の安定化を図る。

二、次世代を担う若手会員のみな  
らず、専門知識を持った人材を  
広範囲から登用し、様々な活躍

の場を増やす。  
三、予算の硬直化を見直すと共に、

会員数増強の具体策を強化する  
例えば、本部・支部からの連絡  
無回答者に対するルールが不統  
一なため、無駄な費用が都度発  
生。ルール統一などで予算の効  
率化に着手すると共に、会員数  
増強のため各種人脈・ネットワ  
ーク構築を進め、同窓会全体で  
お互いに声掛けを依頼する。

なお、これらの具体策の進捗に  
ついては、ホームページなどを通  
じてお知らせしていく予定です。  
大学を取り巻く環境は益々厳し  
さを増していることは高承の通  
りです。しかし、留意すべきは、  
学生数の減少・大学数の増加とい  
う一般的な事象のみならず、大学  
ごとの個別の事情をよく調べるこ  
とが必要であることを意味してい  
ます。

その中で同窓会として支援でき  
ること、さらに後進のために何を  
するべきか、を模索していくこと  
が必要です。大学との関係は単に  
卒業後に始まるのではなく、現役  
学生時代から、大学と両輪の形で  
協力・支援していくことが本来の  
あるべき姿と想っています。

千葉商大は、全国有数の社長輩  
出校でありながら、県支部との連  
携や職域ネットワークづくりに活  
かされていないのが現状です。そ

の結果、維持会員の増加にまで繋  
がっていません。

これらの問題については、以前  
から指摘され、同窓会としても努  
力を重ねてきましたが、今日の状  
況に至っていることは残念ながら  
前述の通りです。

以上のような事情を考え、今期  
の同窓会の事業計画の基本コンセ  
プトを「千葉商大のプライドを取  
り戻そう」としました。

同窓生がいつまでも「千葉商大  
の卒業生」としてのプライドを維  
持するためには、同窓生自身がま  
ずプライドを取り戻し、同じ目線  
で学生達を見守り、育てる気概が  
必要とされているのではないでし  
ょうか。

様々な分野で活躍されている同  
窓生諸氏がさらに現場で輝き、ま  
た将来の卒業生がその後継者とし  
て先人達の後を追えるような「千  
葉商大のプライド」を今一度取り  
戻したいというのが我々の想いで  
す。人材育成は決して他人事では  
なく、我々卒業生一人ひとりの責  
務であることを今一度思い起こす  
時期だと思っています。

皆様の新たなご支援を期待して、  
新会長就任のご挨拶とさせていただきます

「きずな」二十号より

### 雑稿

幹事兼総務担当 岡本 茂

同窓会本部の「リンク」欄に同  
窓生の企業が紹介されていますが、  
広告欄のため有料です。

有料を廃止して、無料で掲載す  
べきと考えます。企業間同士の交  
流が生まれ、職域ネットワーク作  
りに一役担うことができます。

大学の中の、商大の立ち位置を  
認め、真摯に向き合うことが必要  
と考えます。

我が支部は、四社の企業を紹介  
しています。

「あぶい蒲鉾店」さんは、東日

本大震災で、真つ先に炊き出し  
(あごかつカレー)を行ない、掲  
示板に「石巻瑞穂会」さんより、  
感謝されました。

秋田支部、幹事長さんが秋田竿  
燈の「本町五丁目竿燈会」会長で  
あるご縁で、がいな万灯(ケンセ  
ツ万灯会)の提灯をお願いして、  
こころよく協力いただき、3基の  
提灯を作っていたいただきました。軽  
量で圧倒的な迫力があり、大変素  
晴らしかったです。

一つ一つの積み重ねで輪が広が  
つていきます。支部同窓生の皆さ  
ま、企業紹介に掲載を、願いま  
す。

### [ホームページのご案内] 鳥取県支部のHP

[http://www12.plala.or.jp/cuc\\_tottori/](http://www12.plala.or.jp/cuc_tottori/)  
「千葉商科大学 同窓会」で検索出来ます  
ぜひご覧ください

### [事務局よりの連絡]

鳥取県支部、平成28年度会費をお願いし  
ています。会費は2,000円です。同封の、  
郵便振替用紙にてお願いします。

又、郵便振替口座は、下記の通りです。

口座番号 01340-3-62952

加入者名 千葉商大鳥取県支部  
または

銀行口座 鳥取銀行 米子駅前支店  
普通2421031

口座名 千葉商大鳥取県支部